

1、一般学生(4月入学者)

学位:修士(地域研究)、修士(学術) / Master of Arts in Area Studies, Master of Arts

科目区分	科目群	内 容	開設授業科目名	必要修得単位数
A (専門科目)	地域研究科目 Area Studies Subjects	特定地域に関する専門的な知識を習得する。	各地域研究概論、 各地域研究演習、研究特講、 各地域人文地理学、思想宗教、文学、 政治、経済、文化社会、日本経済発展論、 ジャパニーズ・エコノミー(*1)など *1:国際総合学類開設科目を大学院修了要件に認定	12単位以上
B (専門基礎科目)	専門基礎科目 Foundation Subjects for Major	学際的研究による総合的視野の確立を目的とする。	地域研究論、地域調査法、 国際関係論、国際政治学、 公共政策論、経済開発論、 比較文化論、比較宗教論、 など	言語文化研究科目と 合わせて8単位以上
	言語文化研究科目 Language and Cultural Studies Subjects	専攻地域に関連した言語文化研究を行う。	各国語文化研究、 各国語文献研究、 など	専門基礎科目と 合わせて8単位以上
C (基礎科目)	基礎科目 General Foundation Subjects	専攻の指定する指導教員の指導を受け、調査研究および論文の作成にあたる。	リサーチ・ワークショップ(必修)	2単位
			プロジェクト演習(必修)	3単位
修了に必要な単位数				計30単位以上

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等についてのガイダンス」を受講することを修了の要件とする。

- ① 地域研究科目のうち、所属する各研究コース名を冠した「研究概論」を1単位以上および「研究演習」3単位以上を修得し、これらを含め、所属する各研究コース名を冠した地域研究科目から合計で8単位以上を修得しなくてはならない。
地域研究科目の履修にあたっては、指導教員の指示に従うこと。
- ② 経済・公共政策プログラム開設科目は、原則として「専門基礎科目」の必要修得単位として認める。
ただし、専攻で特別に指定した科目(別記)については、「地域研究科目」の必要修得単位として認める。
- ③ 専門基礎科目に代えて、他専攻・他研究科(修士・博士課程)および学群の科目を履修することができるが、合計で6単位を上限として、当専攻の必要修得単位として認める。
なお、「他専攻および他研究科の単位」を必要修得単位とするためには、指導教員の了解を得て、規定の書類を専攻長に提出すること。
学群の単位については、専攻教育会議での承認が必要である。
- ④ 「IFERI開設科目」は、合計で6単位を上限として、「地域研究科目」または「専門基礎科目」の必要修得単位として、また、「大学院共通科目」は、2単位を上限として、「専門基礎科目」の必要修得単位として認める。
なお、これらの単位を必要修得単位とするためには、専攻教育会議での承認が必要である。
- ⑤ 基礎科目の履修方法については、別途定める。
- ⑥ 入学前および留学先で取得した単位は、合計で10単位を上限として、必要修得単位として認める。
なお、これらの単位を必要修得単位とするためには、規定の書類の提出および専攻教育会議での承認が必要である。

2、一般学生(地域研究イノベーション学位プログラム生 / Area Studies Innovation Program-ASIP)

学位:修士(地域研究) / Master of Arts in Area Studies

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講しなくてはならない。

- ① 履修方法は上記1、①～⑥に準じ、詳細は別途定める
- ② 専門基礎科目として「国際協力研究インターンシップIII」を修得しなくてはならない。
- ③ 入学前および留学先で取得した単位の認定については、別途定める。

3、Special English Programs / 英語特別プログラム生

- 1) Special Program in International Relations- JDS / 国際関係論短期特別プログラム
 - 2) African Business Education Initiative for Youth-ABE / アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ
 - 3) Special Program in Japanese and Eurasian Studies-SPJES / 日本・ユーラシア研究プログラム
- 学位: Degree: Master of Arts in International Studies / 修士(国際学)

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等についてのガイダンス」を受講することを修了の要件とする。

- ① 上記1、①～⑥に従って、履修すること。
- ② 科目区分「A(専門科目)」において、「ジャパニーズ・エコノミー」(国際総合学類開設 2単位)及び「日本経済発展論」(1単位)を修得しなくてはならない。
但し、3)のプログラムの学生については、科目区分「A(専門科目)」において「中央ユーラシアSDGs演習」および「中央ユーラシア研究演習」も必修として履修する。
※「ジャパニーズ・エコノミー」(国際総合学類開設 2単位)は、大学院学則第37条第2項の規定に基づき大学院の修了要件となる単位として認める手続を行う。
※「ジャパニーズ・エコノミー」及び「日本経済発展論」は「日本の開発経験に関する指定科目」である。

Requirements for Master of Arts in International Studies

Students must submit a master's thesis and obtain a minimum of 30 credits with all of the following three requirements:

- a. 12 credits or more from the Area Studies Subjects
- b. 8 credits or more from the Foundation Subjects for Major and Language and Cultural Studies Subjects
- c. 5 credits from the General Foundation Subjects

Students must attend a guidance session on "Academic Integrity" organized by the Graduate School of Humanities and Social Sciences.

① Complete courses based on the regulations mentioned in 1, ① - ⑥.

② In addition, following two subjects on Japanese development experiences are compulsory:

"Japanese Economy (2 credits, offered by the College of International Studies)" and "Economic Development of Japan (1 credit). (Category A)

For the students of the programs 3), subjects on "SDGs Seminar on Central Eurasia" and "Seminar on Central Eurasian Studies" are also compulsory.

(Category A: Area Studies Subjects.)

※"Japanese Economy (2 credits)" offered by the College of International Studies will be counted towards the credits necessary for graduation following the procedure specified in the Graduate School Regulations, clause 37 (2).

4、Program in Economic and Public Policy (PEPP)／経済・公共政策プログラム

Degree学位: Master of Arts in Economics／修士(経済学)

科目区分	科目群	内 容	開設授業科目名	必要取得単位数
A (専門科目)	専門科目(必修)		計量経済学 I・II、経済学リサーチワークショップ I～III 経済学プロジェクト演習 I・II	8単位
Advanced subject	Mandatory Subjects		Econometrics I-II, Research Workshop for Economics I-III, Research Project for Economics I-II	8
	専門科目(選択) Elective Subjects		公共経済学、国際貿易論、国際金融と政策、農業・農村開発論、開発経済学 Public Economics, International Trade, International Finance and Policy, Agricultural and Rural Development, Development Economics	左記5科目の中から4科目以上 (7単位以上) More than 4 subjects out of 5 indicated in the left column (at least 7 credits)
B (専門基礎科目)	専門基礎科目(必修)		統計科学(*1)、マクロ経済学概論(*1)、ミクロ経済学、社会開発論、ジャパニーズ・エコノミー(*1) *1:国際総合学類開設科目を大学院修了要件に認定	10単位
Foundation subject	Mandatory Subjects		Introductory Statistics (*1), Intro-intermediate Macroeconomics (*1), Microeconomics, Social Development, Japanese Economy (*1) *1: Subjects offered by the College of International Studies to be counted as graduate school requirements	10
	専門基礎科目(選択) Elective Subjects		アカデミックライティング I、データマネジメント 開発途上国における諸問題(*1) *1:国際総合学類開設科目を大学院修了要件に認定	2単位以上
			Research Methods and Academic Writing I, Data Management, Contemporary Issues in Developing Countries (*1) *1: Offered by the College of International Studies to be counted as graduate school requirements	2～
				計30単位以上 30～

① 合計で最低30単位を履修する。

② 専門基礎科目(必修)の10単位履修する。

③ 専門基礎科目(選択)のうち2単位以上履修する。

④ 専門科目(必修)の8単位を履修する。

⑤ 専門科目(選択)の5科目中4科目履修する。

⑥ 国際総合学類が開設する「統計科学」「マクロ経済学概論」「ジャパニーズ・エコノミー」「開発途上国における諸問題」は、大学院学則第37条第2項の規定に基づき、大学院の修了要件となる単位として認める手続きを行う。

⑦ 研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講しなくてはならない。

① Earn at least 30 credits following the table above.

② Earn 10 credits from Foundation Mandatory Subjects.

③ earn 2 credits or more from Foundation Elective Subjects.

④ Earn 8 credits from Advanced Mandatory Subjects.

⑤ Earn 7 or more credits fom four or more subjects from Advanced Elective Subjects.

⑥ "Introductory Statistics (2 credits)", "Introductory Macroeconomics (2 credits)", "Japanese Economy (2 credits)", "Contemporary Issues in Developing Countries (2 credits)" offered by the College of International Studies will be counted towards the credits necessary for graduation following the procedure

⑦ Students must attend a guidance session on "Academic Integrity" organized by the Graduate School of Humanities and Social Sciences.